PRESS RELEASE

独立行政法人国際協力機構
関西国際センター
2016 年 7 月 20 日

日本の技術で米の付加価値向上を目指す

国際協力機構(JICA)は 6 月 30 日、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において築野食品工業株式会社(和歌山県伊都郡かつらぎ町、築野富美代表取締役)が提案する「米油及び脱脂糠の製造並びに用途開発にかかる案件化調査」(ベトナム)を採択しました。

米ぬかは、米油の原料となる他、様々な健康成分が豊富な健康食材です。特に、米油は抗酸化作用、低コレステロール、高ビタミンの「健康油」として注目されており、需要拡大に応えるため国内産の米ぬかとともに、海外からの原料確保の必要性も高まっています。一方、ベトナムは世界有数の米生産・輸出国ですが、精米過程で大量に発生する米ぬかの活用は進んでいません。そこで今回の調査では、日本が長年培って来た米油の抽出技術や経験を生かしながら、ベトナム農業農村開発省や農業大学の協力のもと、現地の米ぬかの品質や価格、流通体系、脱脂糠の畜産用飼料への活用等、バリューチェーンの現状と課題を詳細に調査し、ベトナムでの米油産業の育成を目指します。

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。 案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術を ODA 事業に活用するための 情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012 年度から実施されており、2016 年度第 1 回分は本年 2 月に公示を行いました。117 件の応募のうち 35 件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)案件化調査 2016 年度第 1 回公示の採択結果について
URL:http://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/index.html

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 関西　業務第一課　小西
TEL　078-261-0397　e-mail : Konishi.Yoko.2@jica.go.jp